



エヌ・シィ・ティ開局 30 周年記念講演会

# 新潟日報連載「家康」の著者 直木賞作家 安部龍太郎講演会 大航海時代の越後

戦国時代、日本は初めて西洋と出会った。銀の輸出や鉄砲、キリスト教の伝来が、日本を大きく変えてゆく。この変化に鮮やかに対応したのは織田信長だが、越後でも長尾景虎が佐渡の鶴子銀山の開発や日本海交易、博多の豪商を通じての南蛮貿易への参入によって大大名への道を歩み始めていた。



講師 **安部龍太郎** (あべりゅうたろう)

— 経歴 —

1955年6月 福岡県八女市(旧・黒木町)生まれ  
久留米工業高等専門学校 機械工学科卒。  
東京都大田区役所に就職、後に図書館司書を務める。  
その間に数々の新人賞に応募し「師直の恋」で佳作となる。  
1990年に発表した「血の日本史」でデビュー。  
この作品で注目を集め「隆慶一郎が最後に会いたかった男」という伝説が生まれた。  
作品に「関ヶ原連判状」「信長燃ゆ」「等伯」「家康1・2」「宗麟の海」など多数

2005年 「天馬、翔ける」で第11回中山義秀文学賞を受賞。  
2013年 「等伯」で第148回直木賞受賞。  
2015年 福岡県文化賞受賞  
2017年 福岡市文化賞受賞  
2018年7月 「信長はなぜ葬られたのか」 幻冬舎  
2019年1月 「信長になれなかった男たち(戦国武将外伝)」 幻冬舎 を上梓。  
2019年10月(最新作)「十三の海鳴り」集英社を上梓

— 主な著書 —

『宗麟の海』NHK出版、2017年9月  
『平城京』KADOKAWA、2018年10月  
『信長はなぜ葬られたのか』幻冬舎(幻冬舎新書)、2018年7月  
『家康(二)不惑篇』幻冬舎、2018年12月  
『信長になれなかった男たち』幻冬舎(幻冬舎新書)、2019年1月  
など多数

**日時**  
2020年 **3月3日** **火**  
16:00 ~ 17:30 受付開始 15:15

**会場**

シティホールプラザアオーレ長岡  
市民交流ホールA

**定員**

**230名**

(入場無料・事前登録制)

後援：長岡市・長岡市教育委員会

お申し込み方法



NCTホームページ30周年特設サイトの応募フォームからお申し込み下さい。(www.nct9.co.jp) はがきでの応募も可能です。住所・代表者名・年齢・電話番号・参加者合計人数をご記入下さい。

**NCT**

お問い合わせ 株式会社エヌ・シィ・ティ 企画課  
〒940-0032 長岡市干場1丁目7番9号

TEL.0258-77-0334  
【受付時間】9:00 ~ 18:00

